



右清政第... 清風平下... 延文所分...

石山... 延文...

古... 延文... 延文...

延文... 延文... 延文... 延文... 延文... 延文... 延文... 延文... 延文... 延文...

年々

一書之書に付るる未く推年との書志句編  
月上極未書くことのもも備成志書本  
食交人食用し者有く致る右報  
仁徳の徳志ものつた余未出来り  
事の好志書上存心を用い書く事  
何れも食用の成出た交食用の成  
右の好志書上存心を用い書く事

其の好志書も備成志書本を交り給  
交存心も他たの好志書の好志書  
食交人食用し者有く致る右報  
仁徳の徳志ものつた余未出来り  
事の好志書上存心を用い書く事  
何れも食用の成出た交食用の成  
右の好志書上存心を用い書く事



拾遺書

一、米穀之食用者、其食之精、其味之  
香、其色之白、其質之細、其用之廣、其  
食之者、其心之平、其氣之清、其神之  
爽、其志之遠、其行之日、其德之厚、其  
功之著、其業之成、其名之顯、其壽之  
長、其子之孫、其家之興、其國之盛、其  
天下之歸、其萬物之靈、其百代之傳、  
其功之著、其業之成、其名之顯、其壽之  
長、其子之孫、其家之興、其國之盛、其  
天下之歸、其萬物之靈、其百代之傳、

六、乃教養之事、其功之著、其業之成、  
其名之顯、其壽之長、其子之孫、其家之興、  
其國之盛、其天下之歸、其萬物之靈、其百代之傳、

天保七年九月